

インバーター：現代MOBIS製(現代自動車 IONIQ5 EV(2021) フロント搭載) ティアダウンレポート



IONIQ5 (WEB情報より)



搭載フロントインバーター外観

概要

- ・韓国Hyundai Motor(現代自動車)の世界で高評価の新型電気自動車。
2021年4月 韓国 2022年5月から日本でも発売。
- ・航続距離は618km(上級グレード) 車両価格は519万から。
航続距離は長く、価格は国産EV車を下回り、欧州、米国、世界的な評価が高く
フロントインバーターには電流センサー非搭載、Infineon社製パワーカード(新型)を採用。
- ・搭載フロントインバーターユニット(現代MOBIS製)のティアダウンレポートとなります。

製品特長

- ・後輪/四輪駆動 永久磁石同期モーター ※今回は4輪駆動を解析
- ・インバーター諸元:(水冷) (W)358mm x (L)250mm x (H)128.5mm 3.94kg
(現代Mobis製) 225kW(フロント:70kW, リア:155kW)
- ・搭載IGBTパワーカード(型式:378000E150,M8Y4731 :Infineon製)両面冷却
- ・電池容量: 72.6kWh/111.2Ah (Liイオン電池)

レポート内容

- ・フロントインバーターユニットの分解工程
- ・製品搭載部品、搭載基板の搭載主要部品リスト

レポート価格、リリース時期

価格: 25万円(税別)

販売中(発注後1weekで納品)